

ヒトゲノムデータが含まれるデータベースを用いた創薬、医薬品開発研究

研究目的およびその内容

本研究は、医薬品等の研究や開発を目的として、個人識別符号に該当するヒトゲノムデータが含まれるデータベースを用いて、治療ターゲット探索、バイオマーカー探索等を行います。

研究実施期間

本研究の研究終了時期は決まっています。

研究に用いる情報の種類

本研究では、別表1に記載された機関より提供を受けた、ゲノムデータ、およびそれに紐づく臨床情報等のデータベースを用いて研究を行います。

本研究における情報提供の範囲、公開方法

本研究では、解析の一部を国内外の委託先に委託し研究を行うことがあります。そのため情報の一部を国内、あるいは海外の委託先に提供することがあります。また、本研究の結果は、国内および海外にある中外製薬関係会社との間で共有される場合があります。海外の提供先の国名は別表2の通りです。

本研究の結果は学会、論文等で公開されることがありますが、その場合でも、個人を直ちに特定できる情報が公開されることはありません。

研究統括責任者

研究本部長	井川智之
トランスレーショナルリサーチ本部長	飯倉仁
PHCソリューションユニット長	中川拓也
臨床開発本部長	水井啓広

2025年6月27日一部改訂

別表 1 提供元機関リスト

Foundation Medicine, Inc.	Kidney Precision Medicine Project
Tabula Sapiens Consortium	TriNetX, Inc.
UK Biobank	The University of Michigan

2023年12月1日更新

別表 2 海外提供国リスト

EU	英国
スイス	米国
シンガポール	-

外国の個人情報の保護に関する制度についての情報は、個人情報保護委員会の web サイトに掲載されています。

<https://www.ppc.go.jp/personalinfo/legal/kaiseihogohou/#gaikoku>

2023年12月1日現在